



しののめYMCAこども園 園だより

2015年度12月号

発行者こども園園長 堀江和広

聖句「互いに愛し合いなさい」

「わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい。

これがわたしの掟である。」

ヨハネによる福音書15章12節

12月の聖句「いと高きところには栄光、神にあれ、地には平和、御心に適う人にあれ。」

ルカによる福音書2章14節

もうすぐ12月に入ります。街ではクリスマスイルミネーションや、クリスマスソングが流れ、すでに様相はクリスマスムードになってきました。

こども園では、学年毎にクリスマスを迎えるために、アドベント礼拝を持ちながら、イエス様の誕生を心待ちにしています。今年も年長さんが、様々な役を担いメッセンジャーとして、私達に温かいメッセージを伝えてくれることでしょう。

先日、スクールカウンセラーの先生とお話をする機会がありました。小学校では児童をはじめ、教職員の中にも「心の病」を抱えている人が増えていると言うお話でした。

様々なお話をする中で『やさしさ』について、先生はこんなお話をしてくださいました。『やさしさと言うのは、何でも甘やかすことではなく、厳しさをもったやさしさがある』というお話でした。

転ばぬ先の杖・・・失敗しないように万が一に備え、あらかじめ十分な準備をしておくことという意味で、これはとても良い心構えであり、考え方だと思います。しかしながら、子育てにおいて、その真意を間違えてしまうと、私達大人がすべて準備をして、「道」を整えてしまうこととなります。そう考えるとそれは「本当のやさしさ」ではないのです。

困難な問題や課題に遭遇した時、それを乗り越える知恵や力を身につけさせることは、「厳しさをもったやさしさ」の中にあると思います。

神様は私達に試練を与える時、決して乗り越えられない試練は与えません。

将来を背負うこども達にとって、本当のやさしさを伝えていきたいと思います。

来年もどうぞよろしくお願い申し上げます。